

「からまつ」のようにきびしい自然に耐え、どっしりと大地に根をおろし、すくすくと育つ西春別小学校の子ども



別海町立西春別小学校 学校だより

からまつ No. 7

令和4年9月30日発行 校長 太田 等

学校の教育目標

知 よく考え表現する子

徳 心豊かで思いやりのある子

体 進んでやりぬくたくましい子

学び続ける

太田 等

校庭の花壇に鮮やかなコスモスが競い合うように咲いています。コスモスの和名が「秋桜」とあるように、刻一刻と秋が進んでいます。

今月初旬。暑くもなく寒くもなく、時折ひんやりとした涼風が吹くベストコンディションの中、3年振りの運動会が開催されました。

夏休み明けから全校児童が紅白に分かれ、高学年が下級生にしっかりリーダーシップを取ってきた応援合戦等、当日は白熱した種目が行われ、ご家族の方たちから、たくさんの応援と拍手をいただきました。子どもたちの勝っても負けても、やり切ったという晴れ晴れとした表情にご家族の方たちにも心より喜んでいただけたのではないかと思います。

中旬。クロスカントリー記録会を開催しました。これも3年振りです。運動会が終わった次の週から、朝の活動で練習がスタートし、子どもたちは200mのトラックを「100周する」などの目標をそれぞれの学級で立て取り組みました。

台風が過ぎ去った秋晴れの当日、子どもたちはご家族の精一杯の声援を背に受け、これまでになく頼もしくも最高の走りを見せてくれました。

こうした子どもたちの姿から、55歳203日で日本フットボールリーグの最年長出場記録を更新した三浦知良選手の言葉を思い起こします。

学びつつある者は自分のせいにする。自分に何が足りないかを知っているから。

学ぶことを知っている者は誰のせいにもしない。常に学び続ける人でいたい。

クロスカントリー記録会が終わって数日も経たないある日、授業の様子を見ようとある学級の教室に入ると一人の児童が満面の笑顔で私に近寄って来て「校長先生見て!!!」と原稿用紙一杯に書き上げた学びレポートを私に見せてくれました。自分の力で頑張ったことは、何にも代えることのできない最高の宝。その宝は子どもたちの笑顔という表情にあらわれます。

本校の教職員の信条に、「自らの資質能力の向上を心がけ、学び続ける（中略）教職員」とあります。宝ともいえる子どもの笑顔は、ご家庭のご理解とご協力は下より、教職員の学び続ける志の継続の結果でもあります。

明日から10月。8日に学芸会が開催されることから、本校においては文化の月となります。学芸会では、全校合唱を3年振りに披露いたします。

それぞれの教室からは、役になり切ったセリフを発する様々な声が聞こえてきます。また、器楽などの音色も聞こえてきます。それぞれの子どもたちは、各学級でまた新たな目標を立て挑戦しています。

この取り組みを通して、子どもたちが様々なことを学び、更に自信を深め成長していけるよう、全職員と共に学び続ける志をもって尽力していきます。

学芸会当日は子どもたちの一段と成長した姿を見ていただくとともに、これまでの子どもたち一人一人の頑張りに温かい拍手を送っていただければと思います。